

高等学校 令和6年度（1学年用）教科外国外国語				科目 英語コミュニケーションⅠ	
教 科： 外国語（英語）	科 目： 英語コミュニケーションⅠ	単位数： 3	単 位	英語コミュニケーションⅠ	
対象学年組：第 1 学年 1 組～ 8 組					
教科担当者：（1組：森谷）（2組：森谷）（3組：瀬戸口）（4組：岡本）（5組：山口）（6組：山口） （7組：岡本）（8組：瀬戸口）					
使用教科書：（ MY WAY English CommunicationⅠ Target1200 Blossom2 FOCUS ON LISTENING ）					
教科 英語コミュニケーションⅠ の目標：					
【知 識 及 び 技 能】		実際の英語を用いた言語活動を通して文法事項や語彙、コミュニケーション方略を身につけ、効果的に実際のコミュニケーションにおいて活用できる技能をできる技術を身に付けることができる。			
【思考力、判断力、表現力等】		言語活動を通して、情報を整理しながら、論理的に適切な英語で表現することができる。			
【学びに向かう力、人間性等】		外国語の背景にある文化に対する理解を深め、他者に配慮しながら積極的に英語を用いてコミュニケーションをすることができる。			

科目 英語コミュニケーションⅠ の目標：				
【知識・技能】		【思考・判断・表現】		【主体的に学習に取り組む態度】
日常的、社会的な事象や問題についての文法事項や語彙、コミュニケーション方略について理解している。		日常的、社会的な事象や問題について既習の語彙や文法事項を用いて分析し、その趣旨を理解することができる。また、それを自分の言葉で説明したり、クラスメートとの問答の中で活用することができる。		主体的に読解や聴解に取り組み、日常的、社会的な事象や問題について主体的に理解しようとしている。また、その内容について自分の考えを話して伝えたり、書いたりしようとしている。

	単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	領域				評価規準	知	思	態	配 当 時 数
			聞	読	話（や）	話（発）書					
1 学 期	オリエンテーション LiProverbs Around the World 【知識及び技能】 世界各地の特徴的なことわざについて、理解して考えを深めることができる。 【思考力、判断力、表現力等】 教科書の内容を理解し、問題に取り組むことができる。 【学びに向かう力、人間性等】自己紹介を英語ですることができる。	・指導内容 1年間の授業の流れ、家庭学習の取り組み方、使用するアプリやソフトウェアの説明や実技などのオリエンテーション活動 単語音読練習、意味チェック 概要把握、精読、要約作成を経てからリテリングなどの発表活動（やり取りを含む） ・教材 target1200（単語帳）教科書 教科書準拠ワークブックFOCUS ON LISTENING Blossom2 ・一人1台端末の活用 音読（会話練習ソフト）repeatalkによる発音・音読・会話練習 また教室での一斉音読・問答・リテリングテスト	○	○	○	○	【知識及び技能】 動詞の時制、SV0（0=that節）に関する事項を理解している。 相づちをうつ表現の意味や働きを理解している。 【思考力、判断力、表現力等】 世界各地の特徴的なことわざについて、理解を深めるために、世界各地のことわざについて書かれたレクチャーを読み取り、概要や要点を把握している。 【主体的に取り組む態度】自己紹介の文を作成し、みんなの前で発表することができる。	○	○	○	12
	定期考査		○	○	○	○		○	○		1
	Iwago Mitsuaki—An Animal Photographer 【知識及び技能】 動物写真家である岩合光昭さんの生き方や考え方について、理解して考えを深めることができる。 【思考力、判断力、表現力等】 教科書の内容を理解し、問題に取り組むことができる。 【学びに向かう力、人間性等】岩合光昭さんの生き方やものの見方、考え方、世界観に目を向けた上で、自らの力で紹介すべき岩合さんの作品を考え、学び合いの中でふさわしいものを判断することができる。	・指導内容 単語音読練習、意味チェック 概要把握、精読、要約作成を経てからリテリングなどの発表活動（やり取りを含む） 作文 ・教材 target1200（単語帳）教科書 教科書準拠ワークブックFOCUS ON LISTENING Blossom2 ・一人1台端末の活用 音読（会話練習ソフト）repeatalkによる発音・音読・会話練習 また教室での一斉音読・問答・リテリングテスト	○	○	○	○	【知識及び技能】助動詞、受け身に関する事項を理解している。 理由を述べる表現の意味や働きを理解している。 【思考力、判断力、表現力等】岩合光昭さんの生き方や考え方について、理解を深めるために、インタビューを読み取り、概要や要点を把握している。 【主体的に取り組む態度】自己紹介文を作成し、みんなの前で発表することができる。	○	○	○	12
	Sending Canned Mackerel to Space 【知識及び技能】高校生が新しい宇宙食を開発した経緯について、理解して考えを深めることができる。 【思考力、判断力、表現力等】宇宙食として食べたいものについて、意見を交換してまとめ、発表することができる。 【学びに向かう力、人間性等】高校生でありながら宇宙食を開発する生徒たちの在り様を理解した上で、多様化する社会の中で自らも高校生という立場で、宇宙食にすべき食べ物について表現できる。	・指導内容 単語音読練習、意味チェック 概要把握、精読、要約作成を経てからリテリングなどの発表活動（やり取りを含む） ・教材 target1200（単語帳）教科書 教科書準拠ワークブックFOCUS ON LISTENING Blossom2 ・一人1台端末の活用 音読（会話練習ソフト）repeatalkによる発音・音読・会話練習 また教室での一斉音読・問答・リテリングテスト	○	○	○	○	【知識及び技能】 動名詞、to不定詞の用法に関する事項を理解している。 相手の理解を確かめる表現の意味や働きを理解している。 【思考力、判断力、表現力等】 高校生による宇宙食開発の経緯について、理解を深めるために、新聞記事を読み取り、概要や要点を把握している。 【主体的に取り組む態度】宇宙食として食べたいものについて、グループで話し合った内容を基に、基本的な語句や文を用いて、主体的に情報や考えを発表して伝えようとしている。	○	○	○	12
	定期考査							○	○		1

[illegible]